



TITLE:

表紙・その他

AUTHOR(S):

CITATION:

表紙・その他. 物理化学の進歩 1936, 10(1)

ISSUE DATE:

1936-02-29

URL:

<http://hdl.handle.net/2433/46031>

RIGHT:

第十卷

第一號

物理化学の進歩

編輯主幹 理學博士 堀 場 信 吉

目 次

原 報

酸素と水素との燃焼の焰のスペクトルとその化学反應機構 北 川 徹 三... 1

紹 介

一酸化炭素及び水素の陰極燃焼 關 原 二... 15

浮游選鍍の機構 岡 村 弘... 23

超音波の研究に就て 平 林 興 郎... 36

抄 録

1. 二三の硝酸鹽の單結晶の偏光による分解(47).
2. 水素添加用觸媒に及ぼす氣體の促進作用(47).
3. 酸水素混合氣體の連鎖反應に對する器壁の吸着氣體の影響(48).
4. 強磁性遷移と觸媒能(IV)(48).
5. タングステン上の水素の吸着(49).
6. タングステン上の酸素の吸着膜の二三の性質(49).
7. 鐵に對する水素の收容係數(50).
8. 熱電對を用ふる真空熱量計(50).
9. 低壓常溫に於ける ZnO 及び $ZnO \cdot C_2O_4$ の瓦斯吸着熱(51).
10. 金屬を通しての瓦斯の擴散(51).
11. 金の不働態(52).
12. 貴金屬の電極分散(53).
13. 下水中に存在するコロイドの量と性質(53).
14. 簡便なる連續蒸溜裝置(54).

物理化学文獻集 55

京都帝國大學理學部物理化学研究室

物 理 化 學 研 究 會

物理化学研究会規約假案

- 第一條 本會ハ物理化学研究会ト稱ス
 第二條 本會ハ物理化学ノ理論及應用ヲ究明シ、係テ之ガ普及ヲ助成スルヲ以テ目的トス
 第三條 本會ハ事業トシテ雑誌ノ隔月(偶数月)刊行ヲ行フ
 第四條 本會ハ賛助會員及購讀會員ヲ以テ組織ス
 本會々員タラントスルモノハ氏名、住所及雑誌送付先ヲ記載ノ上本會事務所宛
 申込マレタシ
 第五條 本會ハ事務所ヲ京都帝國大學理学部化学教室物理化学部内ニ置ク
 第六條 賛助會員ハ個人及團體トシ賛助會員ハ會費一口年式拾圓トス
 購讀會員ハ會費年參圓トス
 第七條 本會發行ノ雑誌ハ「物理化学の進歩」ト稱シ下記内容ヲ有スルモノトス
 (一) 原報又ハ論説、(二) 紹介又ハ講義、(三) 抄録及ビ物理化学文献集
 第八條 會費ハ毎年二月之ヲ徵集ス。但シ、途中申込ノ場合ハ申込ノ月ヨリ之ヲ納入ス
 ルモノトス
 第九條 既納ノ會費ハ如何ナル理由アルモ之ヲ返却セズ

賛助會員

(昭和十一年二月現在, ABC 順)

個人賛助會員

江副孫右衛門殿 (日本碍子株式会社)
 坂部三次殿 (日本クロス工業株式会社)
 鈴木市之助殿 (旭電化工業株式会社)

藤井榮三郎殿
 清水侍郎殿 (日本フエルト工業株式会社)
 山本信夫殿 (住友合資会社)

團體賛助會員

朝鮮窒素肥料株式会社殿
 川崎造船所殿
 三菱電機株式会社殿
 日本製煉株式会社殿
 日本曹達株式会社殿
 大阪無炭セメント株式会社殿
 島津製作所殿
 高砂香料株式会社殿

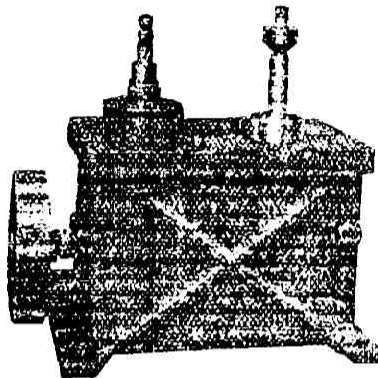
古河電氣工業株式会社殿
 國産工業株式会社殿
 日本板硝子株式会社殿
 日本石油株式会社殿
 オリエンタル寫真工業株式会社殿
 ラサ工業株式会社殿
 新興科學研究所殿
 東海電機製造株式会社殿

インソライト工業株式会社殿
 九州曹達株式会社殿
 日本光學工業株式会社殿
 日本染料製造株式会社殿
 岡田電氣商會殿
 住友電線製造所殿
 磯野香料株式会社殿
 東邦瓦斯株式会社殿

真空度 0.0001 耗

CKS 複式超真空ポンプ

特許第 91014 號



排 氣 能 力	(毎分)	25 立
壓 縮 力		2 氣壓
ポンプ外部寸法	長	22 寸
	幅	14 寸
	高	18 寸
所 要 馬 力		1 馬力

従来ロータリーポンプにては到達不可能とされてゐた
水銀柱 0.0001 耗の真空度を得る事が出来る 弊所独自の
新製品であります。

(詳細は型録第 55 號に記載してあります)

型録御申越次第進呈

登 録 (S) 商 標

千 野 製 作 所

器 械 部

東京市板橋區板橋町三丁目 電 話 大塚 1629・4149
板橋 1131・1153

關西出張所 大阪市東區北濱三丁目 電話北濱 (23) 3066

昭和 11 年 2 月 25 日印刷 物理化学の進歩

昭和 11 年 2 月 29 日發行 第 10 卷 第 1 輯

(隔月刊行)

監製發行者

堀 場 信 吉

印刷者

福 井 松 之 助

印刷所

佐々木 似 玉 堂

京都市中京區御馬場三條所

定價 60 銭 (送料 4 銭)

購読會員會費 1 年分 3 圓 (前金、送料共)

發行所

京都帝國大學物理化學研究室

購讀申込

振替・大阪 84787 番 堀場信吉 宛

發賣所

岩 波 書 店

京都市神田區一ツ橋二ノ三

丸善株式會社京都支店

京都市中京區三條東屋町

◆ 本誌に關する批評、注意、要求等は京都帝國大學物理化學研究室內、窪川眞男宛に願ひます

THE REVIEW OF PHYSICAL CHEMISTRY

Edited by

Prof. S. Horiba, Kyôto Imperial University

Vol. X, No. 1

February 1936

Contents

Original

- Tetsuzô Kitagawa: Emission Spectrum of the Flame of Bromine
Burning in Hydrogen and Mechanism of the Reaction..... 1

Reviews

- Kôji Seki: Cathodic Combustion of Carbon Monoxide and Hydrogen... 15
Hiroshi Okamura: Mechanism of Flotation..... 23
Okirô Hirabayashi: Supersonic Wave 36

Abstracts

..... 47

Literature

..... 55

Published by

The Laboratory of Physical Chemistry,
Kyôto Imperial University, Nippon

物理化学の進歩

第九卷 (昭和十年度) 合本

頒 價 参 圓 五 拾 錢 (送料共)

内 容

原 報

- 爆発反応の研究・酸素水素の結合.....城 野 和 三 郎
 「アルカリ」溶液に於ける酸化銅電極に對する Becquerel 效果に就て
 (第四報).....速 水 永 夫
 熱解析による酵素作用の研究(第一報)サツカラーゼの作用.....神 前 武 和
 有機酸に依るクロム酸の熱解析〔硫酸とクロム酸、酒石酸とクロム酸
 の暗黒反応並に光化学反応の熱解析〕.....中 西 良 雄
 低温に於けるニッケル觸媒に依るエチレン水素添加.....外 山 泰 修
 珪酸ゲルを擔體とせるニッケル觸媒による一酸化炭素の分解(第一報).....李 永 光 泰 源 太 郎
 鹽素を増感劑とせる一酸化炭素の光化学的酸化、鹽素及び一酸化炭素
 の光化学結合に就て(第二報).....田 村 幹 雄

紹 介

- 液體の構造に就て.....川 北 公 夫
 “Aerosol”——煙の安定度並に製法に就て.....小 野 宗 三 郎
 Irving Langmuir: 界面化学(I), (II).....李 泰 圭
 “Beilby Layer” に就て.....萩 原 篤 太 郎
 イオン反應に於ける一次中性鹽作用.....松 山 秀 雄
 分子のエネルギー散逸の音響學的研究.....田 村 幹 雄
 金屬の電子放出能と吸着現象.....後 藤 廉 平
 氣體の化学發光に就て.....北 川 徹 三
 イオン反應の機構.....吉 田 武 子
 “Beilby Layer” の厚さ〔金屬研磨面の構造〕.....小 野 宗 三 郎

抄 録

文 獻 集

第八卷 (昭和九年度) 合本

頒 價 参 圓 五 拾 錢 (送料共)

申 込 所 京都帝國大學物理化学研究室
 振替〆大阪八四七八七番・堀場信吉

Back Number 募集廣告

「物理化学の進歩」下記冊子不足に付き御返送下されば相當高
 價にて買入れます。先づ御一報下さらん事を希望します。

第1巻, 第4輯 } 第4巻, 第1輯
 第2巻, 第1輯 } 第6巻, 第3輯

日本化學會

(明治十一年四月東京化學會トシテ創立)

日本化學會誌

月刊一冊金壹圓・一箇年前金拾貳圓(郵稅共)

BULLETIN OF THE CHEMICAL SOCIETY OF JAPAN.

月刊一冊金五拾錢・一箇年前金六圓(郵稅共)

購讀希望の向は邦文會誌の方は

東京市神田區表神保町三 東 京 堂
同 京橋區横町三丁目三 北 隆 館

に申込まれたし。

日本化學會規則摘要

第二條 本會は化學の進歩及び普及を圖るを以て目的とす。

第四條 會員は化學に密接なる關係を有する個人又は團體たるへし(以下略)

細則第二條 會員は下の資格の一を備ふへし

- 一 化學若くは化學に密接の關係ある學科を修め又は有益なる研究論文を公にしたること
- 一 化學上顯著の成績を挙げ若くは化學工場に在りて責任ある位置に立ちたること
- 一 化學に密接なる關係を有する法人又はこれに相當する團體たること

第六條 入會を望む者は會員二名の紹介を以て學歷等を記入したる申込書を會長に差出すへし、其の可否は常議會に於て之を決す

第十五條 常會は會務報告及學術講演等の爲め四八兩月を除き毎月之を開く(以下略)

第十七條 年會は(中略)毎年四月之を開く(以下略)

第二十二條 本會は毎月一回日本化學會誌を發行す、日本化學會誌は之を邦文及歐文の二種に分つ

細則第二十六條 會誌には報文、綜説、抄録、雜録、記事等の欄を設く但し歐文會誌は報文を主とす

第二十三條 會誌は會員に配布し且學術普及の目的を以て之を發賣す

第二十四條 會費は一箇年金拾圓とす

第二十六條 會費は入會認可の月より納むへし

細則第三十三條 會費は毎年四月及び十月の二期に於て半年分宛(四月より九月までの分を四月に、十月より翌年三月までの分を十月に)徴集す(以下略)

細則第三十四條 入會者の會費は其際月割を以て該期分を徴集す

入會希望者にして紹介者なきときは學業履歷及び現職を特に詳記して事務所へ申込まるべし

R.I.S.



de Haën's



五分間デ出来ル便利ト経済ナ
ファイキサナル定規液試薬 $\frac{1}{10}$ NORMAL
ノ備付ヲ事務的分析室ハ勿論研究的化学室
ニ差別的ニ起ル試料ノ分析ノ爲ニ
(説明書送呈)

舊 稱 離 合 社

理化学器械製作株式會社

本 社 東京市神田區鍛冶町一ノ二(大洋ビル)

電話神田(25)2131-2137. 屋0914. 直通1513

支 店 大阪市北區北同心町一ノ一六

電 話 堀 川 (35) 2 8 8

發行
年 奇
六 數
回 月

主 筆 工學博士 喜 多 源 逸

化 學 評 論

第二卷 第二號

定 價
前一年(送料共) 一冊(送料四錢)
貳圓八拾錢 五拾錢

- [28] 合 成 樹 脂.....工學博士 杉 本 陵 三
[29] 動物の形態發生に於ける化學的基礎.....理學博士 岡 田 要
[30] 光學的初期現象に就て.....工學博士 棚 尾 正 雄
[31] Diphenyl 類似誘導體に現れる光學的活性に就て工學博士 小 田 頁 平
[32] 新洗滌劑の化學.....工學博士 木 村 和 三 郎

化 學 評 論 社

編 輯 所

京都市吉田 京都帝國大學
工業化學教室 喜多研究室

發 行 所

大阪市西區京町堀通一丁目
電 話 土佐堀 240, 468 番
振替口座大阪一七六一三番



印 刷 工 場

南條三場馬柳市都京

堂 玉 似

株式會社

番三八五二阪大 座口替振
番〇三三京東

番六二四
番七二四(2)局本話電
番一〇五四

理 化 學 器 械



電 氣 爐 電 熱 器
電 氣 定 溫 器 電 氣 乾 燥 器
電 氣 恒 溫 槽 電 氣 湯 煎 器
變 壓 機 抵 抗 器

◇其他一般電氣化學器械◇

熱電氣式高溫度計
溫度自働調節裝置
指針及反射型電流計

◇其他一般電氣計器◇



小 寺 器 械 店

京都市下長者町堀川東
電話 ◇ (西陣) 7571 番

獨逸イ・メルク社製品
獨逸グリユベル製色素類
獨逸シェリング・カールバウム社製品

京都府免許
酸素 ◇ 炭酸 ◇ 窒素瓦斯
取扱販賣

化 學 用 藥 品

並に 顯 微 鏡 色 素

藥 種
問 屋

中 村 宗 商 店

藥劑師 中 村 宗 三 郎

京都市中京區二條烏丸東入

電話・上 ②248 番

振替・大阪 27737 番

商 號 ・ 中 普

◆ 御入會を勧む ◆

内容見本
送呈

財団法人 日本化学研究會編

主幹 理学博士 眞島利行

日本化学總覽

第2集 第10卷 第1號 昭和11年1月發行 (月刊)

本邦最新の化学的研究の文献

一般化学・物理化学・無機化学

有機化学・生化学・農化・應用化学其他に關する

報告及抄録は **日本化学總覽** に就て見よ

會費 (1ヶ年分) (2回に分納し得)

甲種 (索引及表紙配布) 金9圓54錢 [各化学會員及學生 金7圓80錢]

乙種 (索引を配布す) 金8圓74錢 [各化学會員及學生 金7圓20錢]

入會御希望の方は會費1ヶ年分又は半ヶ年分を御送り
下されば手續一切完了致します。

既刊出版物

日本化学總覽 第一集 (明治大正年間の
化学的文獻集録)

第一卷 (明治10—明治33年) 第二卷 (明治34—明治41年)

第三卷 (明治42—大正2年) 第四卷 (大正3—大正6年)

第五卷 (大正7—10年) 以上各卷索引共500—600頁 定價¥12.50 送料¥.45

日本化学總覽 第二集 (昭和以後に於る
化学的文獻集録)

第一卷 (昭和2年) 第二卷 (昭和3年) 第三卷 (昭和4年)

第四卷 (昭和5年) 第五卷 (昭和6年) 第六卷 (昭和7年)

第七卷 (昭和8年) 第八卷 (昭和9年) “月刊雜誌を合本せるものなり”

以上各卷索引共600頁内外 定價¥12.50送料¥.45 但 第二卷に限り定價¥9.50

財団法人 日本化学研究會 仙臺市米ヶ袋上丁十番地
振替貯金口座 仙臺 8158

M. ISEYA SHOTEN

THE ALL KIND DOMESTIC AND FOREIGN
MACHINE TOOLS IMPORTER & WORKS.
KYOTO JAPAN

諸機械工具輸入製作

京都帝國大學御用達



伊 勢 屋 商 店

店主 向 藤 兵 衛

京都市寺町通り三條南入ル

電話 ◇ 本局 2823 番
5967 番

振替 ◇ 大阪 6023 番

理化学器械・醫學用器械

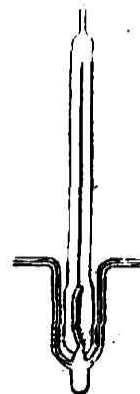
- ◇電 氣 化 學 器 械
- ◇特 殊 高 級 器 械
- ◇石 英 水 銀 燈
- ◇パイロットクス製品

山下製作所

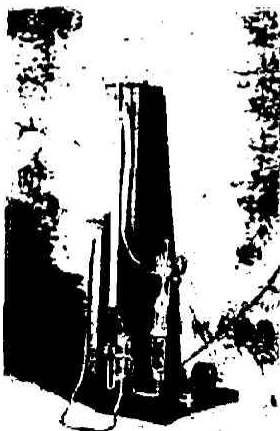


京都市左京區吉田本町32番地

電 話 ・ 上 ③ 1957
振 替 ・ 大阪 74984



石 英 製
操 條 壓 力 計



測壓式瓦斯分析裝置

特殊御注文品製作

月刊 自然科學雜誌

科學

編輯

安藤廣太郎 岡田武松 柴田桂太 大河内正敏 寺田寅彦

小泉丹 柴田雄次 橋田邦彦 坪井誠太郎 主任石原純

自然科學の進展眼ざましく、學界の活躍益々盛んならんとする時、苟も之に心を寄する人々は自然科學全般の不斷の情勢を知るべき何等かの機關を必要とするであらう。

本誌は英の Nature、米の Science、佛の Revue générale、獨の Naturwissenschaften 等と使命を同じうするものであつて發刊以來5年の歳月を閲し、茲に全く我國唯一の一般自然科學雜誌としての内容・體裁・權威を具ふるに到つた。

學徒諸士は本誌によつて初めて各自に必要な視野を得られるであらう。

内容梗概

第6卷 第1號

- 卷頭——科學者の社會的自覺
寄書——藤田恒太郎、高橋定衛、有山恭藏、三上美樹、八田彌重郎、上野益三、山崎守正、有門博樹
論述——矢追秀武：濾過性病原體に就て
中村 浩：バクテリアの光合成と細菌葉綠素
學界展望——クレアチンの生理的意義(小湊 潔)、二枚貝の貝殻雌雄二型(林 一正)
科學雜誌——千輪 浩：現代心理學に於ける新精神物理學の側面的研究(I)
石原 純：時間の非可逆性に就て
研究室概観——商工省東京工業試驗所(Ⅱ)(平野 茂)
新刊書——研究抄録——術語檢討——科學時事——學會及個人消息
附録——原子核に關する最近の實驗
杉浦義勝：帶電粒子に據る原子核變換反應
菊池正士：中性子及び γ 線による核の變變
木内政藏：スペクトル線の微細構造と原子核のスピン
朝永振一郎：原子核理論の概観

第6卷 第2號

- 卷頭——寺田博士を悼む
寄書——佐藤 充、山本英雄、鈴木至、山田洋、中谷宇吉郎、柳田達三郎、荒川秀俊、村瀬信夫、有山恭藏
論述——田山利三郎：地學上から見たヤップ島
千島喜久男：細胞分裂形像特に星芒及び紡錘絲の模造とゲル化現象
學界展望——量子力學に對する Einstein 等の疑義と之に對する Bohr の解説(藤岡由夫)；不透明媒物の干涉像の赤外線寫真撮影(柴田 勇)
實驗記事——新しい至検査器(安部俊夫)
科學雜誌——千輪 浩：現代心理學に於ける新精神物理學の側面的研究(Ⅱ)
安倍能成：寺田寅彦博士(弔詞)
藤原映平：寺田寅彦先生
新刊書——研究抄録——術語檢討——科學時事——學會及個人消息——第5卷總索引

發行所 東京市神田區 岩波書店

定價 40 錢 (郵稅 1.5 錢)

電話九段(33) 0187(4)

半年分 ¥2.30、一年分 ¥4.50 (前金、送料共)

振替口座東京 26240